

岩手県感染症週報

平成17年第30週（7月25日～7月31日）

岩手県結核 感染症情報センター

第30週の概要

1類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2類感染症

- ・細菌性赤痢の報告が1例ありました。患者は30歳代の男性で、海外での感染が疑われています。

3類感染症

- ・腸管出血性大腸菌O26の感染による患者の報告が5例ありました。盛岡地区で1例、水沢地区で1例、一関地区で3例の発生です。

5類感染症（定点把握対象疾患）

- ・ヘルパンギーナは、前週に患者数の多かった盛岡地区では減少傾向にありますが、県内では患者が増加している地区が多くなっています。この週に警報値（定点当たり患者数6.0人）を超えている地区は、北上、水沢、久慈の3地区です。県環境保健研究センターの病原体検査では、コクサッキーA群ウイルス6型が多く分離検出されています。
- ・手足口病は、北上地区で患者数が多い状態が続いており、大船渡、久慈地区でも増加傾向にあります。
- ・インフルエンザは、この時期沖縄県で患者が多くなっています。

4類感染症

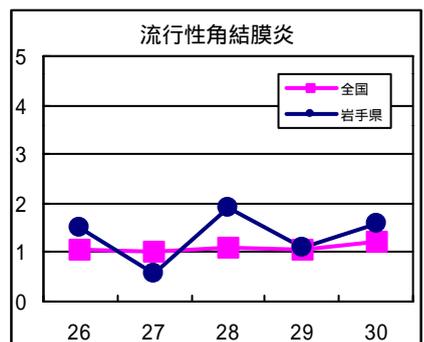
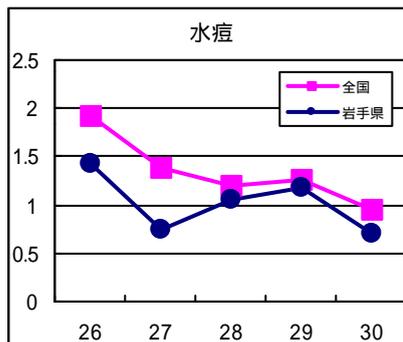
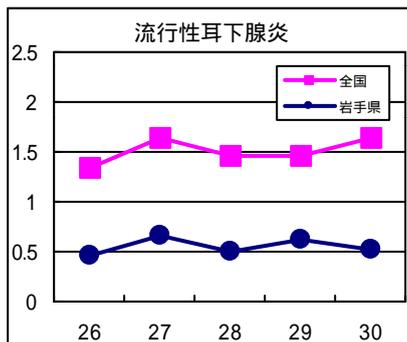
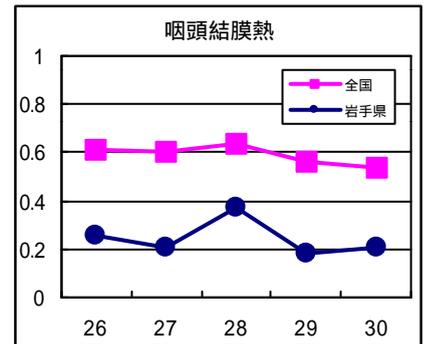
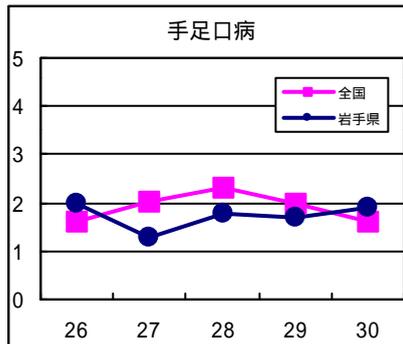
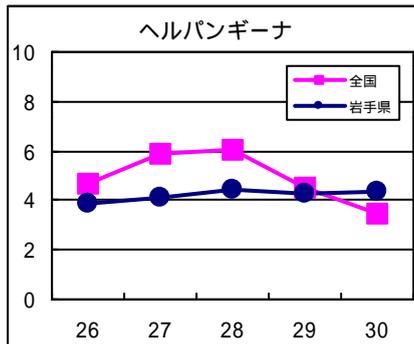
- ・患者発生の報告はありませんでした。

5類感染症（全数把握対象疾患）

- ・ウイルス性肝炎の報告が1例ありました。B型肝炎ウイルスによる感染で、患者は20歳代の男性です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		26	27	28	29	30		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.07	0.15	0.18	0.17	0.12		
咽頭結膜熱	岩手県	0.26	0.21	0.37	0.18	0.21	→	
	全国	0.61	0.6	0.64	0.56	0.54		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.74	0.42	0.42	0.32	0.16	↘	
	全国	1.22	1.16	1.06	0.74	0.68		
感染性胃腸炎	岩手県	1.84	2.21	2.71	1.87	2.03	→	
	全国	3.29	3.2	2.87	2.52	2.47		
水痘	岩手県	1.42	0.74	1.05	1.18	0.71	→	
	全国	1.92	1.38	1.2	1.26	0.96		
手足口病	岩手県	2	1.29	1.79	1.68	1.89	↗	
	全国	1.62	2.01	2.3	1.98	1.63		
伝染性紅斑	岩手県	0.42	0.11	0.21	0.18	0.34	↗	
	全国	0.49	0.4	0.44	0.32	0.29		
突発性発疹	岩手県	0.61	0.58	0.45	0.45	0.55	→	
	全国	0.8	0.78	0.76	0.71	0.77		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
ヘルパンギーナ	岩手県	3.89	4.13	4.45	4.26	4.32	→	
	全国	4.64	5.85	6.04	4.51	3.46		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0	0.01		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.47	0.66	0.5	0.61	0.53	→	
	全国	1.34	1.64	1.46	1.46	1.64		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.03	0.03	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	1.5	0.58	1.92	1.08	1.58	→	
	全国	1.05	1	1.11	1.06	1.2		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	4	0	0	0	→	
	全国	30	16	18				
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.02	0.01	0		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.05	0.03	0.07	0.06	0.07		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.25	0.35	0.25	0.15	0.1	↘	
	全国	0.3	0.23	0.27	0.3	0.23		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0.05	→	
	全国	0.01	0.01	0	0.01	0.01		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印 : ほとんど患者が発生していません
- : 患者が発生しています
- ↗ : 警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘ : 多くの地区で警報値を超えています

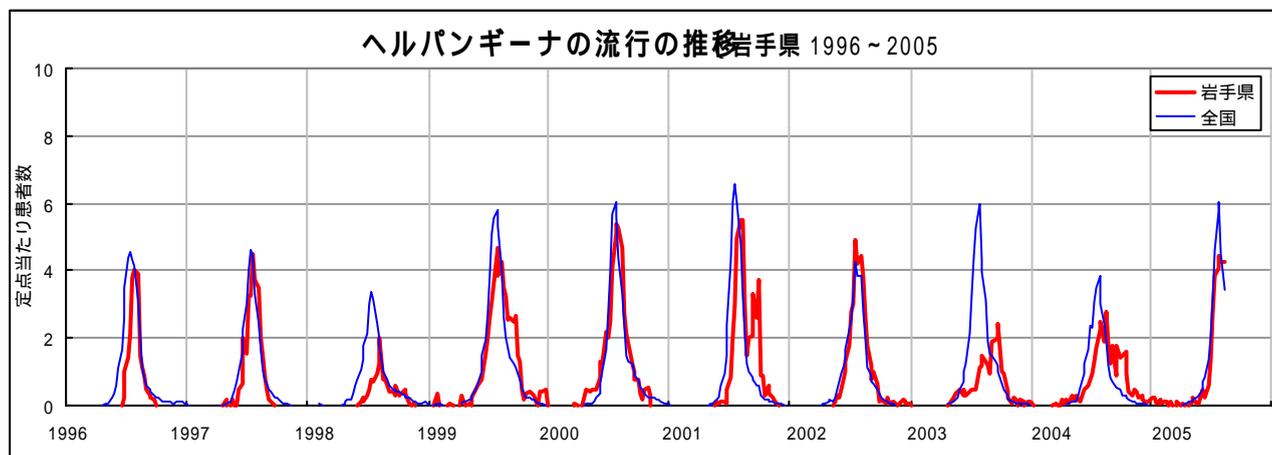
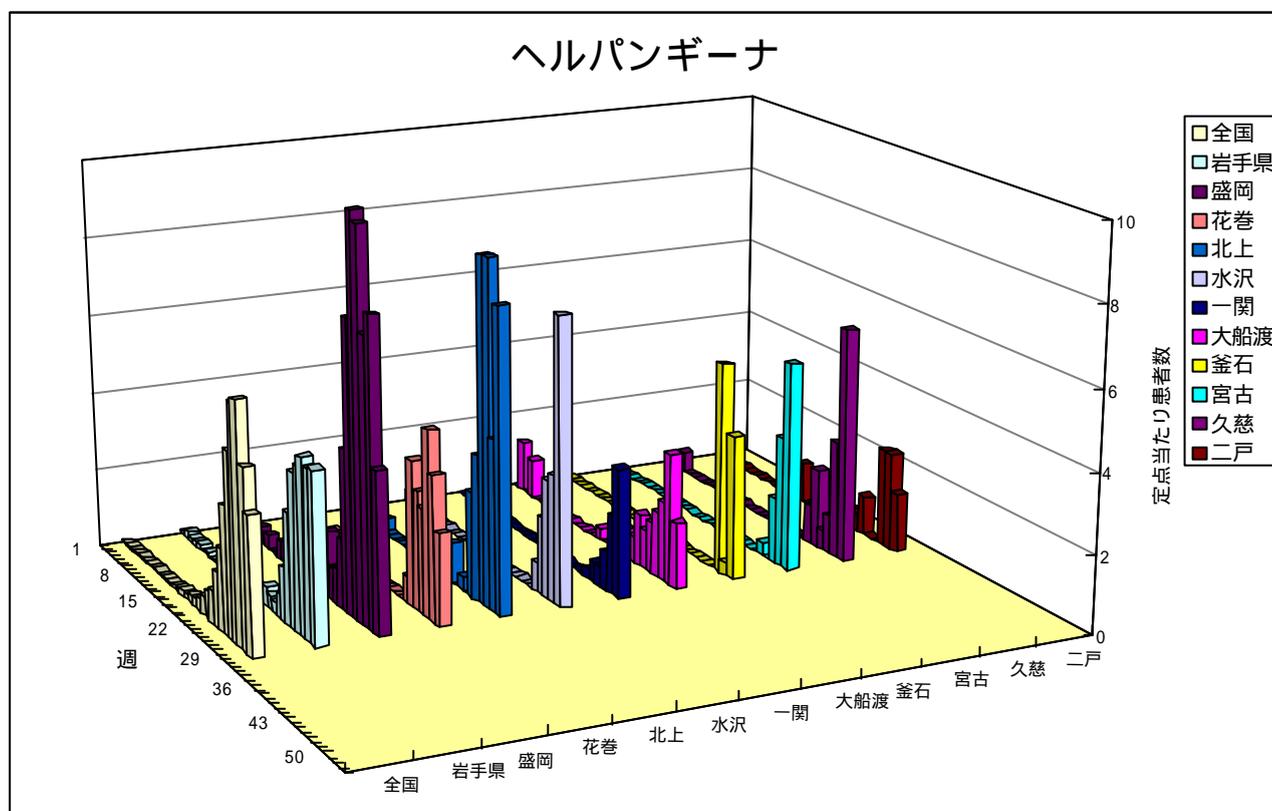
全数把握対象疾患（過去5週の動き）									（患者発生数）	
分類	疾病名	岩手県					全国			
		(週) 26	27	28	29	30	累計	30	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	2	30	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	1	1	14	325	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	28	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	8	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	6	0	5	19	168	1525	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	5	397	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	11	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	1	0	1	0	24	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	1	2	5	174	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	8	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	5	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	3	1	75	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	1	35	
	後天性免疫不全症候群	1	0	0	0	0	2	10	663	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	40	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	8	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	1	0	0	0	0	4	1	97	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	17	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	2	21	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	0	0	0	0	0	1	6	299	
	破傷風	0	0	0	0	0	1	3	54	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	42	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	2	40	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	1	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	9	115		
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

今注目の感染症

ヘルパンギーナ

- ・ヘルパンギーナは、発熱と口腔粘膜にあらわれる水疱性発疹を特徴とし、夏季に流行する小児の急性ウイルス性咽頭炎であり、いわゆるこどもの夏かぜの代表的な疾患です。
- ・今シーズンは、盛岡地区で23週（6/6～12）頃から増加しはじめ、26週（6/27～7/3）に流行のピークを迎えたようです。その他の地区では、これから患者がさらに増加することが予想されます。
- ・患者の年齢層は5歳以下がほとんどで、1歳児がもっとも多くなっています。
- ・環境保健研究センターで行われた病原体検査で、コクサッキーA群ウイルス6型が分離検出されました。このウイルスは患者のせきなどの飛沫に含まれるほか、回復後にも2～4週間の長期にわたり便とともに排泄され、感染源となります。



病原体検出情報

- ・ヘルパンギーナの患者の咽頭拭い液からコクサッキーA群ウイルス6型を1例分離検出しました。
- ・手足口病の患者の咽頭拭い液からコクサッキーA群ウイルス16型を5例、コクサッキーA群ウイルス6型を1例分離検出しました。
- ・上気道炎の患者の咽頭拭い液からコクサッキーA群ウイルス6型を3例分離検出しました。

医療機関からの情報

- ・夏休みにはいり、感染症の患者は少なくなった。

集団感染情報

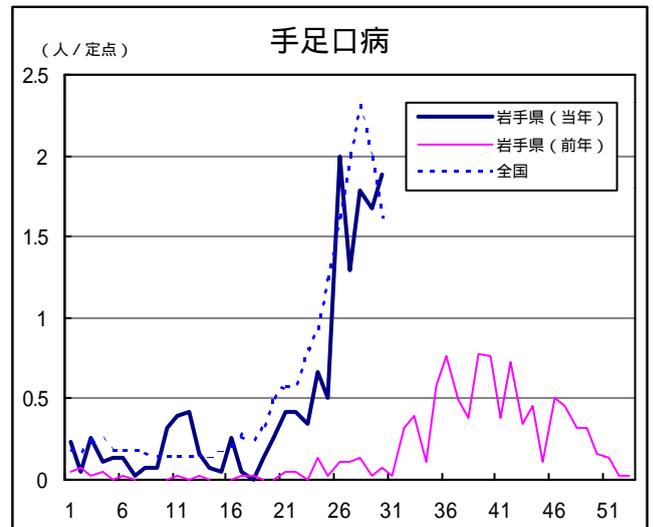
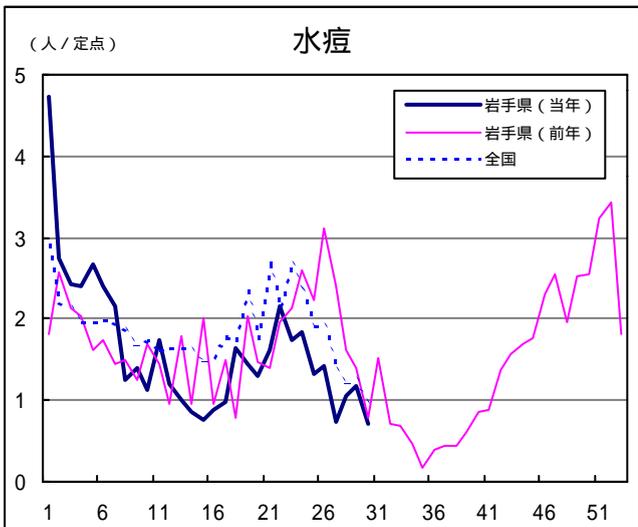
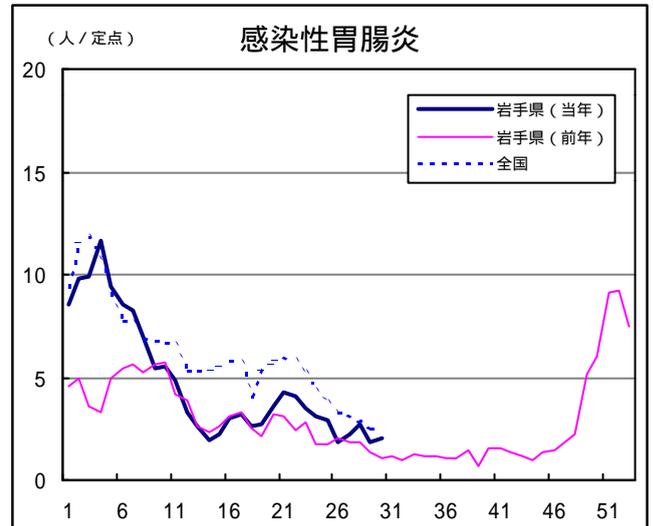
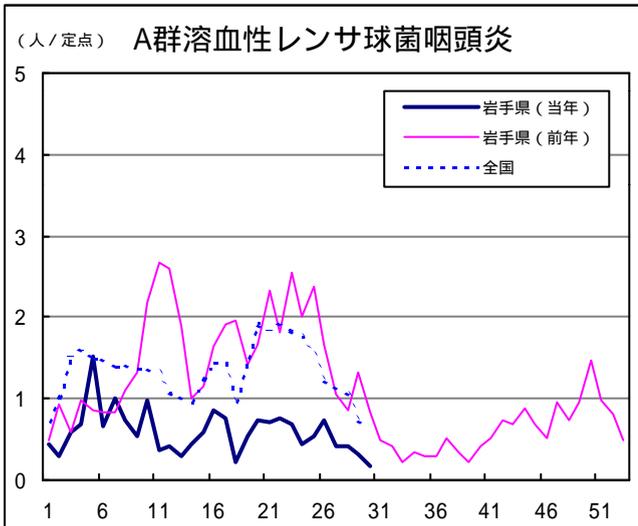
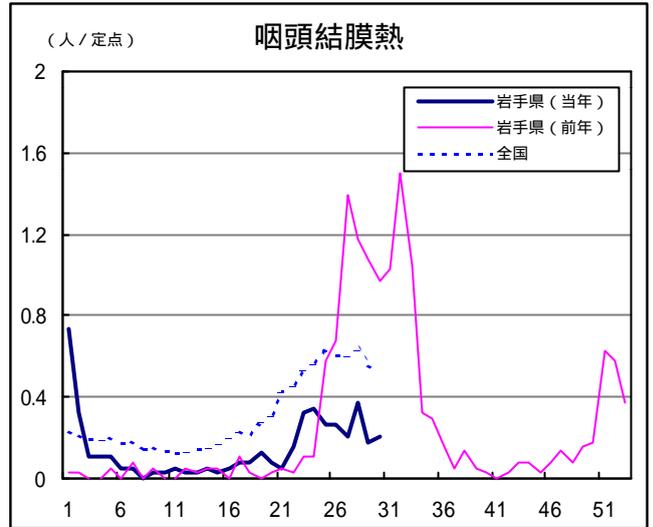
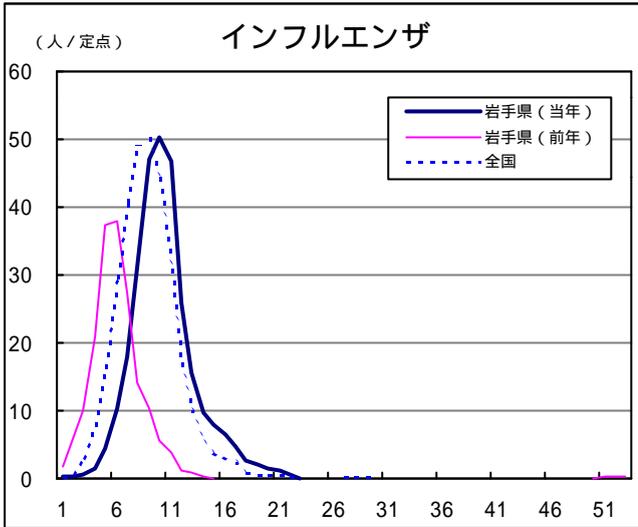
- ・この週には集団感染の情報はありません。

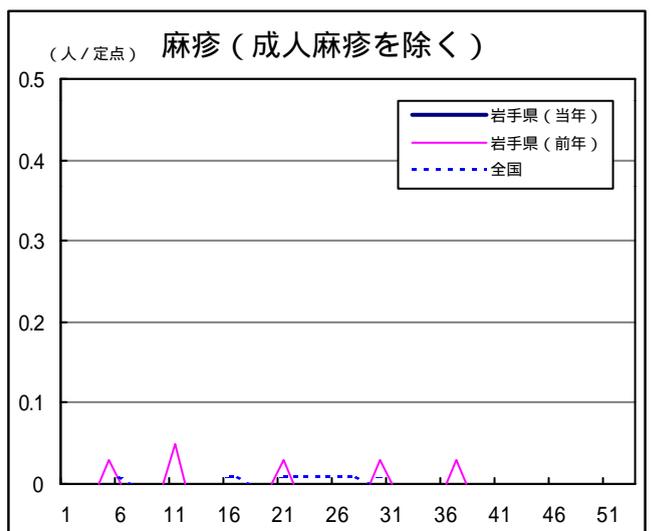
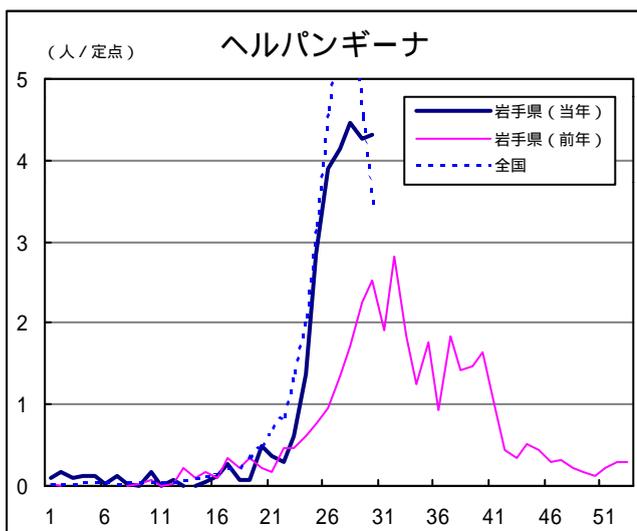
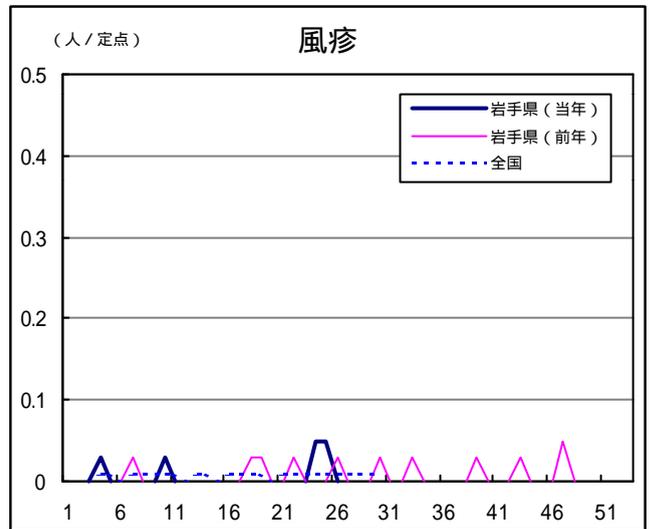
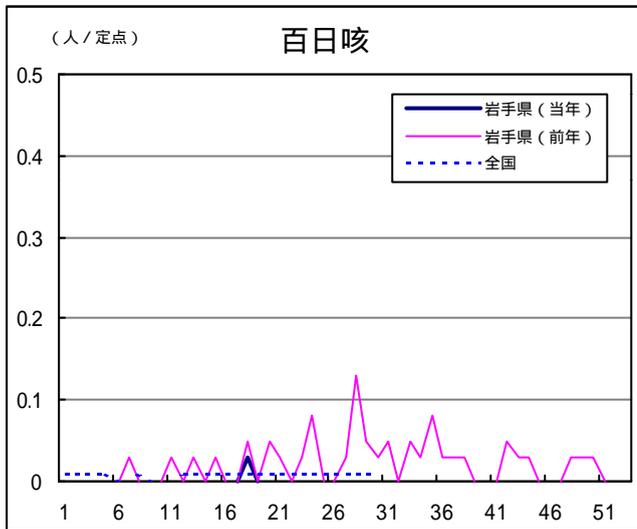
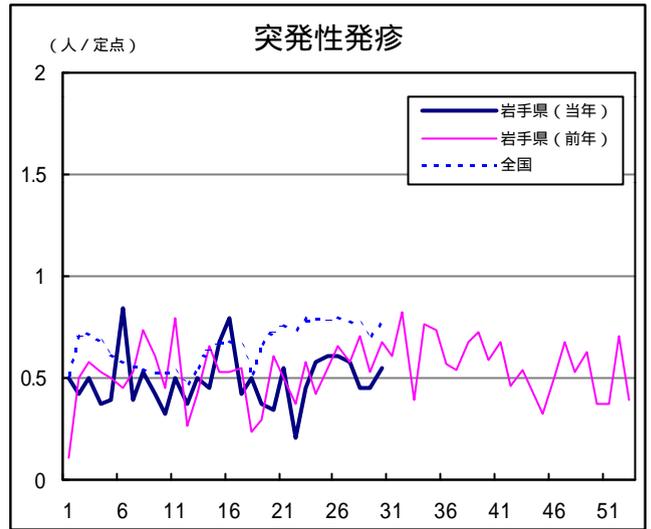
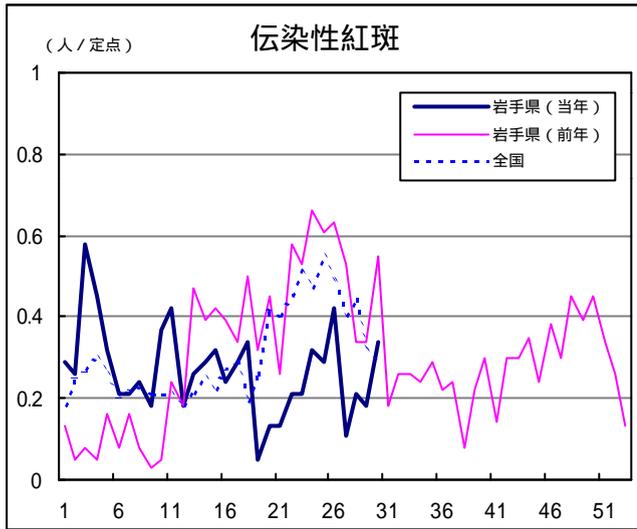
Q & A

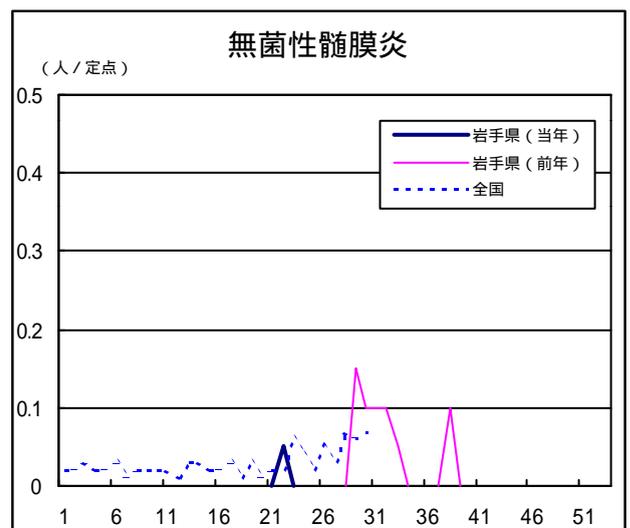
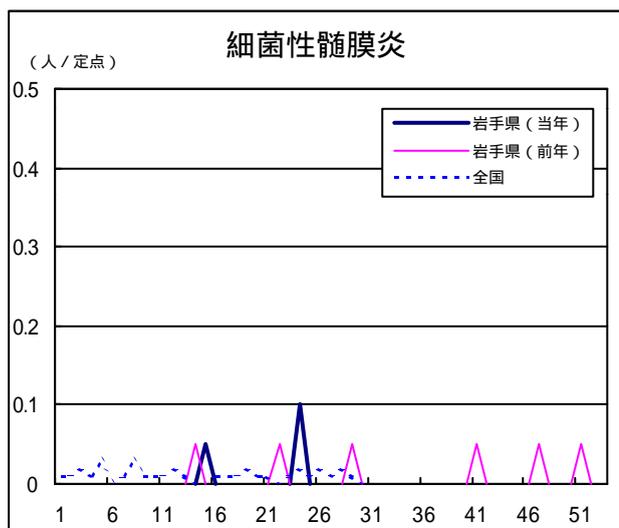
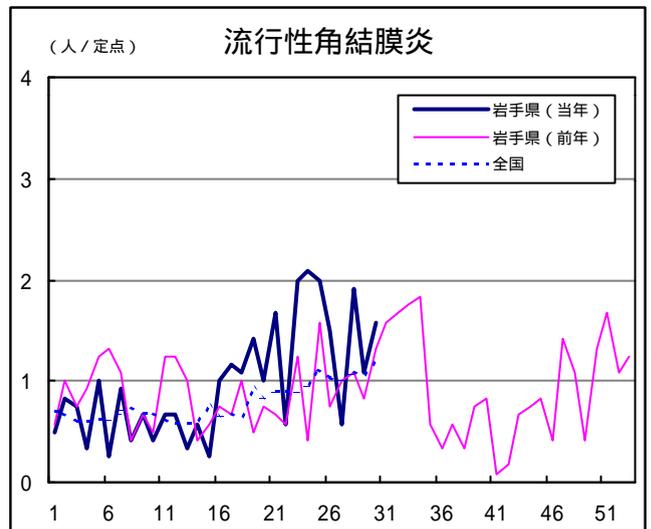
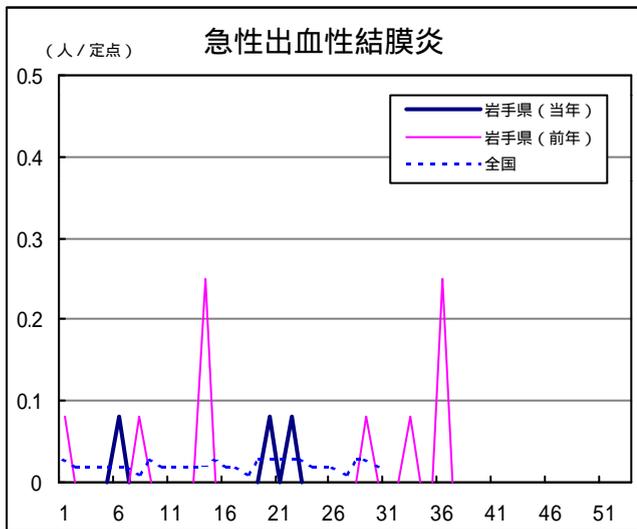
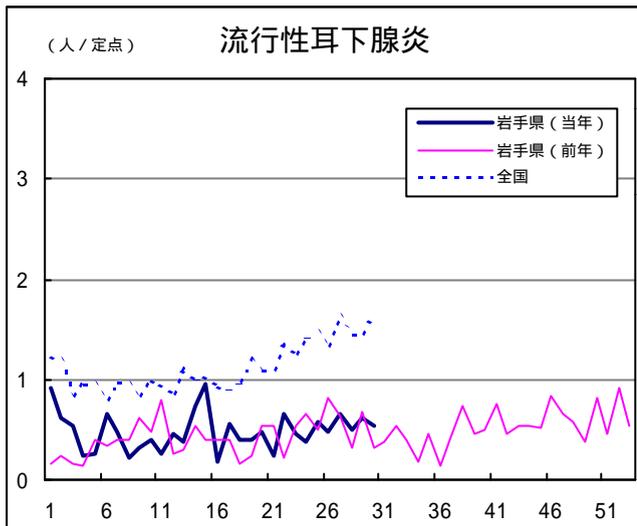
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

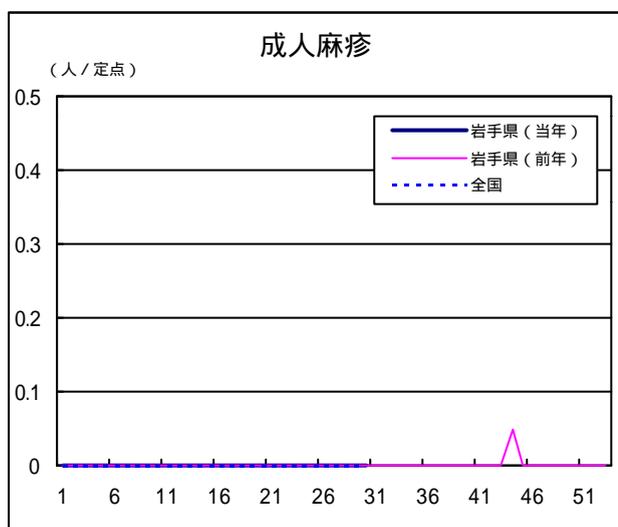
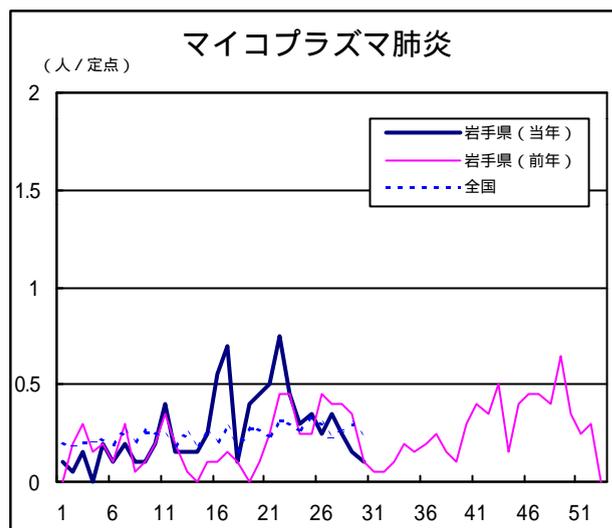
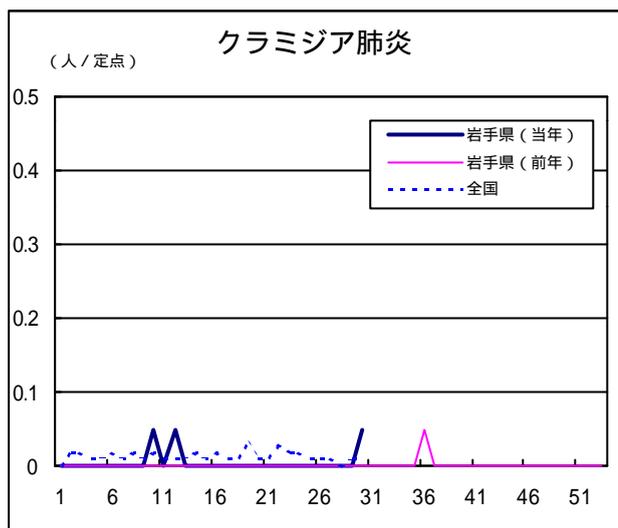
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail:CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成17年第30週 平成17年8月5日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>